兵庫県立芸術文化センター ／ ひょうごT2

第6回 舞台技術セミナー

劇場は安全なところ!リスク管理のポイントは…

第6回となる今回は、「劇場は安全なところ！リスク管理のポイントは…」と題して、
劇場運営現場の危機管理を舞台技術の運営管理の視点から解説します。

劇場では、舞台の機構操作・大道具・照明・音響などの裏方はもちろん、
出演者 場内案内 施設・設備管理者など多くの職種が混在し、作業に携わることによって公演が上演されています。
劇場運営者は、劇場を安全に利用してもらうために施設ごとに独自の組織体制をとっています。

舞台技術の運営管理として、作業の安全を守る日頃の安全管理体制や、非常時におけるリスクを探り、
起きてしまった災害をいち早く終息させるヒントを事例から解説して問題点をみつけていきます。

【日　　時】 平成23年10月7日(金) 14:00(開場13:30)
約2時間(休憩15分含)

【場　　所】 兵庫県立芸術文化センター 阪急 中ホール
〒663-8204　兵庫県西宮市高松町2-22
阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ ／ JR 西宮駅より徒歩 15分(阪急バス 7分)

【参 加 費】 無料(要申込)

【定　　員】 200名

【主　　催】 兵庫県立芸術文化センター ／ 株式会社 ひょうごT2

【協　　力】 AIU保険会社 ／ 公共劇場舞台技術者連絡会

【第1部 基調講演 ～危機管理にみる安全確保～】

高橋 勝 氏　AIU保険会社 リスクコンサルティング部 部長

施設の運営ではさまざまな危機の局面に至ることがあります。それらを取り巻く潜在的リスクを
予め想定し、事故を予防ならびに損失の極小化を図るための対策が必要になります。本講演では
危機管理の観点よりリスクを洗い出し、安全確保への手掛かりとなる考え方について解説します。

【第2部 災害の現場から ～災害発生から復旧まで～】

西村 充 氏　いわき芸術文化交流館アリオス 舞台技術マネージャー

災害を充分に想定したマニュアルを作成しても、実際の災害時には予測できない事態が発生する
可能性があります。災害発生から復旧までのマニュアルと、実際の対応作業の比較検討を中心に、
災害の対応への心構えを検証します。

【お申し込み・お問合せ】
裏面の申込用紙にご記入のうえ Fax にてお送りください。
舞台技術セミナー係 (株式会社ピーエーシーウエスト内)
Tel：06-6225-8111　Fax：06-6225-8117

<ひょうごT2 構成会社>
(株)東京舞台照明大阪 (株)つむら工芸 金井大道具(株) (株)ピーエーシーウエスト (株)エスエムエス

アクセス

兵庫県立芸術文化センター／ひょうご T2

第 6 回 舞台技術セミナー参加申し込み Fax 送信状

所属(会社･学校名)	
電話番号	－ －
参加者 氏名	

Fax 送信先：06-6225-8117

お問合せ：舞台技術セミナー係 (株式会社ピーエーシーウエスト内)　Tel：06-6225-8111